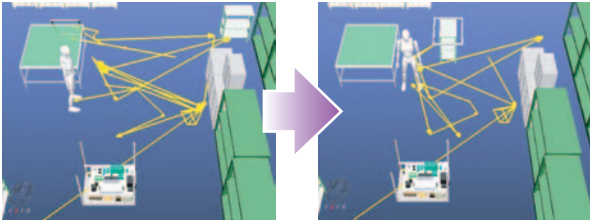


GP4 仮想×量試による改善例

● 仮想×動線改善

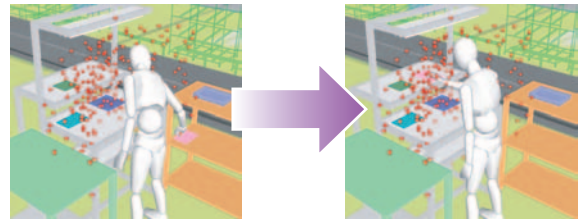
手順変更とレイアウト修正で付随時間を圧縮



	改善前	改善後
歩行動線長	174.1m	133.5m
サイクルタイム	55分	39.6分

● 仮想×作業性改善

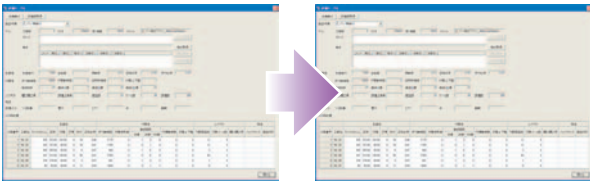
設備調整とレイアウト修正で作業負荷を軽減



	改善前	改善後
作業負荷値		
日本人(17Xcm)	308	280
タイ人(15Xcm)	325	284

● 仮想×生産性改善

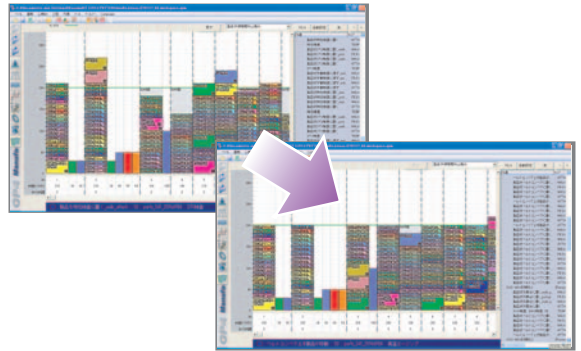
プラン変更案を各種指標で数値検証



サイクルタイム	42秒	35秒
正味比率	65%	82%
振り回数	6回	0回

● 仮想×自動平準化

手順山積みを取トにより自動で平準化



18~25秒の工程を取ト20秒に平準化

● 仮想×マンマシンバランス調整

人と機械の同期待ち(手待ち)を可視化

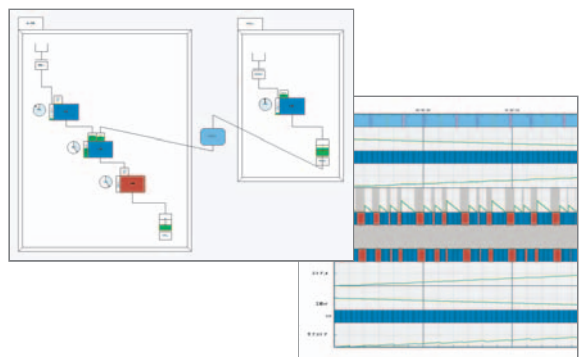


量試前早期発見により前倒し改善につながった

正味比率	54%	85%
同期待ち	285.2秒	18.7秒

● 仮想×物流

ライン内/間のモノの流れを予測し、整流化を実現



- ・ 工程間バッファの必要容量を自動算出
- ・ 目標生産に必要なミズシマシ数の予測
- ・ ボトルネック工程の発生を仮想的に検



<http://www.lexer.co.jp>

LEXER RESEARCH Inc.

〒101-0031 東京都千代田区東神田3-1-2 東神田金子ビル2F

LEXER E-mail: info@lexer.co.jp Phone: 03-5821-8003